経済指標ウォッチャー

米ISM景況感指数8月　製造業・非製造業ともに好況を維持

供給制約の要因の1つとなっていた人手不足が徐々に解消へ

ISM景況感指数とは？
全米供給管理協会（ISM）が製造業・非製造業の購買担当者へのアンケート調査結果をもとに、毎月公表している米国企業の景況感を示す指標のひとつ。製造業が毎月第1営業日、非製造業が毎月第3営業日に公表される。50が景気の拡大・後退の分岐点であり、50を上回ると景気拡大、50を下回ると景気後退を示す。

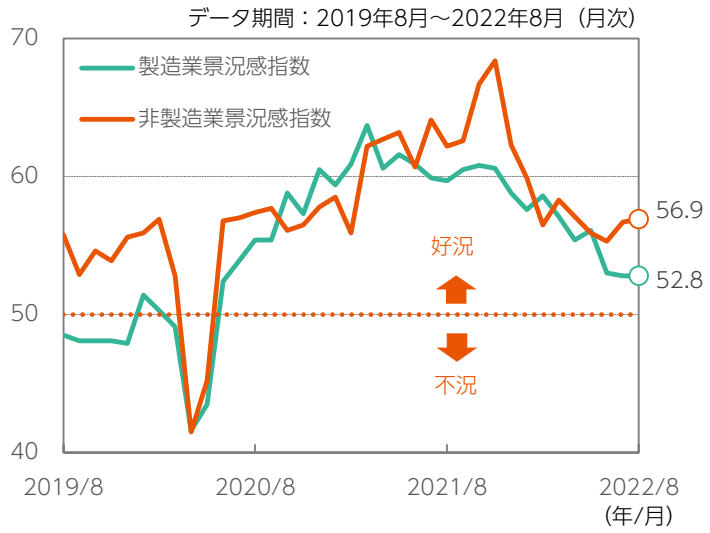
製造業・非製造業ともに景況感は好況を維持

全米供給管理協会(ISM)が1日に発表した、8月の製造業景況感指数は52.8（市場予想：51.9）と、前月から横ばいとなりました。一方、6日発表の8月の非製造業景況感指数は56.9（市場予想：55.2）と、前月の56.7から小幅に上昇しました (図表1)。

足元で、新規失業保険申請件数が低下基調にあるなど、雇用環境に改善が見られているほか、経済活動の正常化にともなう需要の回復などを背景に新規の受注が増加したことなどが、製造業・非製造業ともに好況が維持された要因となったとみられます。

なお、業種別では、製造業は18業種中、アパレルや家具、木製品などを除く10業種で、非製造業では18業種中、　農業・林業・漁業などを除く14業種で業況の改善が報告されました。

図表1：景況感指数は引き続き50を上回る



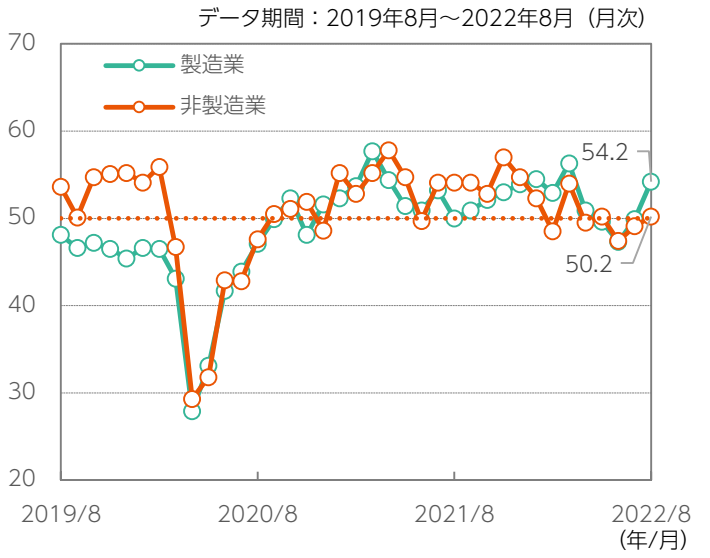
※ISM製造業・非製造業景況感指数の推移

製造業を中心に人手不足の解消が進む

景況感指数を構成する指数のうち『雇用』指数が製造業・非製造業ともに上昇しました。両指数ともに好不況の節目となる50を上回り、製造業は54.2と、5ヵ月ぶりの高水準となりました（図表2）。経済活動が正常化に向かうなか、これまで技能や業種を問わず深刻であった人手不足は、製造業を中心に解消に向かいつつあるようです。

供給制約の要因の1つとなっていた人手不足がこのまま解消に向かうこととなれば、生産の拡大が見込まれ、景況感は引き続き好況を維持することが期待されます。

図表２：製造業の雇用指数が大幅に上昇



※ISM製造業・非製造業景況感指数の構成指数（雇用）の推移

出所）図表1、2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

＜設定・運用＞

ニッセイアセットマネジメント株式会社

商 号 等：ニッセイアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者
関東財務局長（金商）第369号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター　0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ　https://www.nam.co.jp/